

公立病院における産婦のサービス満足度改善のための ディスプレイブル分娩キットの普及・実証事業

大衛株式会社(大阪府)

ベトナム国の開発ニーズ

- 医療従事者の数、医療機器等の不足による上位・下位医療機関間における保健医療サービスの格差是正
- それによる上位医療機関の患者集中の緩和
- 公立病院の円滑な独立経営化

普及・実証事業の内容

- 対象病院において提案製品を使用した保健医療サービスを提供し、
- 提案製品の有用性および現地適合性を検証
 - 保健医療サービスの効果の検証と持続可能な保健医療サービスモデルおよび運用体制の検討
 - 普及活動の実施およびビジネス展開計画の策定

提案企業の技術・製品



製品・技術名

- ディスプレーザブル経膈分娩用キット
- ディスプレーザブル帝王切開用キット

事業概要

相手国実施機関:
CP: (1)ドンナイ省保健局
(2)ティエンザン省保健局
対象病院
(1)ドンナイ省
①トンニャット総合病院
②ロンカイン地区総合病院
③省総合病院
(2)ティエンザン省
①省産婦人科病院、
②カイレイ地区総合病院

事業期間: 2018年6月～2020年6月

事業サイト: ドンナイ省、ティエンザン省

ベトナム国側に見込まれる成果

- 提案製品が下位病院で使用され下位公立病院のサービスの質と量が改善し、産婦のサービス満足度が改善されると仮定、それにより
- 下位医療機関の保健医療サービスの向上
 - 上記結果による利用産婦者の増加
 - 上記結果による病院の収入増(利益増)

日本企業側の成果

現状

- 国内では合計特殊出生率の低下により、主力製品である経膈分娩用キット及び帝王切開用キットの伸びが鈍化

今後

- 日本の周産期医療で培って来たノウハウ活用によるODA事業への貢献および海外ビジネス展開
- ODA事業への貢献による国内顧客からのポジティブな再評価とそれによる営業活動の活性化およびシェアアップ
- 国内工場(三重県)での稼働率増加とそれによる雇用促進など地域活性化への貢献